

夏休み 自由研究のヒント 歴史を調べてみよう! お金編

寛永通宝って?

一枚の価値は? 寛永通宝は、一枚が一文のものとして4文の単位があります。(文は江戸時代のお金の単位)。時期によって変わりますが、4000文〜6500文で小判1枚(金1兩)にあたりました。

江戸時代のお金が今どうなっているのか? どれだけの価値になるのか? とおぼろしいですが、小判1枚が今の10万円〜30万円くらいと考えると...



発行枚数は10億以上

10億玉は昭和26年から現在まで、およそ300億枚以上発行されています。

寛永通宝も実はこれと同じくらい発行されたといわれています。1年当たりの発行枚数は10億玉の方が多いですが、寛永通宝も総数では引けを取りません。

お金の歴史

はるか昔には、貝殻や石などがお金の役割をはたしていました。

日本で最初につくられた金属のお金は、683年の「富本銭」と考えられていますが、近年ではそれより古い無文銀銭というコインも見つかっています。ただし実際にお金として使われたのは、708年につくられた「和同開珎」が最初といわれています。平安時代の中ごろまでは、日本でもお金がつくれますが、その後は中国などからつくられたお金を使ってきました。

日本でも再びお金をつくるようになったのは、今から400年ほど前のことです。江戸時代には、金でできた小判や大判、丁銀や豆板銀などの銀のほか、「寛永通宝」というお金が銅や鉄でつくられました。寛永通宝は江戸時代を通じてつづられ続け、明治に入ってから使われていたようです。

明治時代になると、お金の制度が大きく変わり、単位も今私たちが使っている円が使われるようになりました。円の下に銭や厘という単位もあり、1円=100銭=1000厘でした。

その後、戦争の時代を経て現在までいろいろなお金がつくられてきました。

調べてみよう!

- 家にある昔のお金を探してみよう!
- 博物館などで昔のお金について調べてみよう!
- 寛永通宝など、昔のお金は真ん中の穴が四角いのはなぜ? のようにしてつくられたか考えてみよう。
- 日本でつくられた世界で一番大きい金貨は? お金の大きさを比べてみよう。
- 宮沢賢治の小説「注文の多い料理店」では、「山鳥を10円も買って帰ればよい」というセリフがあります。この小説が書かれた大正時代、10円で買えたのはどんなものか?

藩札って? お金と交換できた!

主に銀をお金として使っていたので、銀札がメインでした。

鳥取藩は財政難でお金がなく、代わりにお金と交換できる藩札を発行して何とかが資金を調達しようとしたのです。こうして、お金と交換できる藩札を発行したお札を「藩札」といいます。藩札は、お札の裏面に「鳥取藩」という文字が入っています。お札の裏面に「鳥取藩」という文字が入っていることが多く、お札の裏面に「鳥取藩」という文字が入っていることが多く、お札の裏面に「鳥取藩」という文字が入っていることが多く...

鳥取市歴史博物館 やまびこ館 〒660-0015 鳥取県鳥取市上町68 TEL.0857-23-2140 FAX.0857-23-2149	鳥取市因幡万葉歴史館 〒660-0146 鳥取県鳥取市因幡町726 TEL.0857-26-1780 FAX.0857-26-1781	城下町とっとり交流館 高砂屋 〒660-0046 鳥取県鳥取市元大工町1 TEL.0857-29-9024 FAX.0857-29-9039	鳥取市あおや郷土館 〒669-0501 鳥取県鳥取市青谷町青谷2990-4 TEL.0857-85-2351
鳥取市あおや和紙工房 〒669-0514 鳥取県鳥取市青谷町山根313 TEL.0857-86-6060 FAX.0857-86-6061	鳥取城跡・仁風閣展示館 〒660-0011 鳥取県鳥取市東町2-121 TEL.0857-26-3595 FAX.0857-22-4699	鳥取市埋蔵文化財センター 〒660-0007 鳥取県鳥取市湯所町1丁目148-2 TEL.0857-22-0366 FAX.0857-21-6096	※鳥取市埋蔵文化財センターは鳥取市立ではありません。

公開時間: 9時~17時 休館日: 月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌平日(高砂屋、あおや和紙工房は開館)、年末年始(12/29~1/3) (電話・HPでご確認ください)

公益財団法人 鳥取市文化財団 〒660-0831 鳥取市栄町655 TEL.0857-23-2410 FAX.0857-23-2420 E-mail info-center@tbz.or.jp

博学連携だより

博物館と学校が子どもたちの学びを応援!

27号 2024年6月30日

発行 (公財)鳥取市文化財団 博学連携推進プロジェクト 鳥取市歴史博物館内 TEL.0857-23-2140

E-mail info-hakugaku@tbz.or.jp URL https://www.tbz.or.jp/project/

お金の歴史

はるか昔には、貝殻や石などがお金の役割をはたしていました。

日本で最初につくられた金属のお金は、683年の「富本銭」と考えられていますが、近年ではそれより古い無文銀銭というコインも見つかっています。ただし実際にお金として使われたのは、708年につくられた「和同開珎」が最初といわれています。平安時代の中ごろまでは、日本でもお金がつくれますが、その後は中国などからつくられたお金を使ってきました。

藩札って? お金と交換できた!

主に銀をお金として使っていたので、銀札がメインでした。

鳥取藩は財政難でお金がなく、代わりにお金と交換できる藩札を発行して何とかが資金を調達しようとしたのです。こうして、お金と交換できる藩札を発行したお札を「藩札」といいます。藩札は、お札の裏面に「鳥取藩」という文字が入っています。お札の裏面に「鳥取藩」という文字が入っていることが多く、お札の裏面に「鳥取藩」という文字が入っていることが多く...

ゆづりりん和紙あかり展

7月20日(土)~8月4日(日)

会場 西蔵 観覧料 無料

因州和紙とあかりを融合させた遊楽隣工房の作品を展示します。

鳥取県指定伝統工芸士展 「国造焼く山本佳晴」 8月10日(土)~9月8日(日)

会場 西蔵 観覧料 無料

「国造焼く山本佳晴」 8月10日(土)~9月8日(日)

鳥取市あおや和紙工房

7月20日(土)~8月25日(日)

会場 企画展示室 観覧料 一般300円 高校生以下無料

「リト@葉っぱ切り絵展」

葉っぱ切り絵アーティストであるリトさんが、一枚の葉っぱで表現した切り絵アート作品を展示します。

鳥取市あおや郷土館

7月13日(土)~8月25日(日)

会場 第2展示室 観覧料 無料

「青谷・海物語」

かつて盛んだった海女漁や100年前の帆立貝大量発生、にぎわった海水浴など、青谷の海にまつわる「あれこれ」を、使用された漁具や昔の写真など、所蔵する資料を中心に紹介します。

鳥取城跡・仁風閣展示館

仁風閣は5年間修理のため閉鎖となりましたが、同じ敷地にガイダンス施設ができました!

鳥取城跡と仁風閣について紹介パネルや映像でわかりやすく説明していますので、ぜひお越しください。

観覧料 無料

鳥取市歴史博物館 やまびこ館

7月20日(土)~9月16日(月・祝)

会場 1階特別展示室 観覧料 500円(常設展示も観覧可)

「松尾大社 くみやこの西の守護神」

松尾大社は京都市西京区に鎮座し、大山咋神と市杵島姫命を祭神としています。平安時代には賀茂社とならび都の西の守護神として崇められ、また古来より醸造の神として崇敬をおこしました。そして鎌倉時代に東郷荘(現・湯梨浜町東郷池)の支配地域を地頭との間で分けた(下地中分)、「伯耆国河村郡東郷庄之図」の荘園領主としても知られています。

本展では、松尾大社の神宝の数々や、東寺百合文書(国宝)などの関係資料なども加えて、松尾大社の歴史を紹介していきます。

鳥取市因幡万葉歴史館

9月21日(土)~11月10日(日)

会場 企画展示室 観覧料 300円 高校生以下、65歳以上無料

「山陰を歩いた 万葉歌人たち」

30周年記念展

山陰(因幡・伯耆・雲雲・石見)にゆかりのある万葉歌人(大伴家持・山上憶良・門部王・柿本人麻呂)たちを様々な角度から取り上げ、写真パネルを使い「万葉の世界観」を展示紹介します。

期間中、専門家によるギャラリートーク(9月21日)や講演会(10月14日)も予定していますので、お気軽にお問い合わせください。

スタンプラリー

参加費 無料

6つの施設めぐって、クイズにこたえよう! スタンプが全部そろったら ガラボンで景品ゲット!

7/2(火)~9/16(月・祝) 抽選場所 高砂屋

台紙は各館で受け取って下さい。

鳥取市歴史博物館 やまびこ館 (0857)23-2140

※予約は1ヵ月前より電話で受け付けます。

1 見てみよう! 歴史の現場 旧鳥取連隊跡

要予約

鳥取市立川町の旧鳥取連隊跡で学芸員が解説を行います。

講師：鳥取市歴史博物館学芸員
日時：7月6日(土) 14:00~15:00
会場：株式会社 LIMNO
〒680-8634 鳥取市立川町7丁目101番地

対象：一般
定員：20名 参加費：無料

※現地集合・現地解散
※県道291号鳥取国府線に株式会社LIMNOの看板があるので、そこを右折してください。
※構内に入構の際は、必ず守衛室にお立ち寄りください。



歩兵第四十連隊兵舎(現、株式会社LIMNO)

2 おうちだにワークショップ 地図づくり教室

要予約

梅路周辺の歴史や自然を題材に、オリジナルの地図を制作するワークショップです。

講師：鳥取市歴史博物館学芸員・鳥取県地域社会研究会

日時：7月27日(土)、28日(日) 9:30~15:30

会場：まなびのひろば

対象：小学生~中学生

定員：10名(※2日間参加できることが条件です。)

参加費：無料

協力：鳥取県地域社会研究会

3 やまびこ館 クイズラリー

予約不要

クイズに答えて鳥取博士になろう! 景品もゲット!

日時：8月1日(木)~8月25日(日)

会場：やまびこ館内

対象：全年齢 参加費：無料(要入館料)

4 おうちだにワークショップ 和本づくり

要予約

紙と糸を使って昔ながらの和綴りを体験するワークショップです。

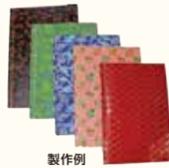
講師：鳥取市歴史博物館学芸員
日時：8月3日(土)、17日(土)
各日①10:00~12:00
②13:00~15:00

会場：まなびのひろば

対象：小学生~一般

定員：各回7名

参加費：500円



製作例

5 夏休み企画 やまびこ館親子歴史教室

要予約

入門講座や城歩きなどを実施します。鳥取の歴史について学ぼう!

① 鳥取城を歩く

日時：8月4日(日) 9:30~11:00

会場：鳥取城跡 ※現地集合・現地解散(鳥取城跡・仁風閣展示館前に集合してください)

② 入門講座「鳥取城攻め」

日時：8月10日(土) 10:00~11:00(座学)

会場：まなびのひろば

③ 資料にふれる

日時：8月24日(土) 10:00~11:00

会場：まなびのひろば

講師：鳥取市歴史博物館学芸員

対象：小中学生(保護者も参加可)

定員：各回20名 参加費：無料

6 マリオネット麒麟獅子

予約不要

麒麟獅子をマリオネットで上演します!

講師：麒麟獅子で楽しむ会「麒麟で♡いっぱい」

日時：7月13日(土)、8月10日(土)、9月14日(土)
①13:30~ ②14:30~

会場：1階ロビー

対象：一般

参加費：無料



7 まちかど化石探検隊 in やまびこ館

やまびこ館は恐竜時代の海の生きもの化石がいっぱい!

日時：8月18日(日)
①10:00~12:00
②14:00~16:00

集合：やまびこ館研修室

対象：小学生・中学生(一般も可、小学生は保護者同伴)

定員：各回20名

参加費：無料

要予約 ※8/1(木)より電話(0857-26-8044)のみで受付

【主催・お問い合わせ・申し込み】鳥取県立博物館(0857-26-8044 学芸課自然担当)

8 歴史ツアー 「東郷荘をめぐる」

要予約

平安時代~戦国時代にかけた松尾大社領だった東郷荘(東郷池一帯)をめぐるバスツアーです。

講師：鳥取市歴史博物館学芸員

日時：9月7日(土) 9:30~17:00頃

集合：1階ロビー

対象：一般

定員：20名

参加費：700円

※小雨決行
※終了時間は交通事情により前後します。
※参加料には昼食代金は含まれません。
※暑いことが予想されますので、水分補給の準備をお願いします。

9 ミュージアム コンサート

予約不要

博物館で美しい音楽を鑑賞します。

講師：tomo。(マリンバ奏者)

日時：9月15日(日) 14:00~15:00

会場：まなびのひろば

定員：80名

対象：全年齢

参加費：無料



tomo.

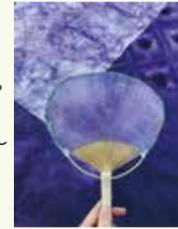
鳥取市あおや和紙工房 (0857) 86-6060

折り染め和紙で オリジナルうちわづくり

要予約

自分で漉いた和紙を折染めにし、うちわをつくります。

講師：鳥取市あおや和紙工房職員
日時：7月20日(土)、21日(日) 各日13:30~
会場：体験工房
定員：各回10名 参加費：800円



製作例

万華鏡づくり

要予約

因州和紙を使用して万華鏡をつくります。

講師：鳥取市あおや和紙工房職員
日時：7月27日(土) ①10:30~ ②13:30~

会場：多目的ホール

定員：各回15名

参加費：600円



製作例

企画展「リト@葉っぱ切り絵展」関連イベント 切り絵体験

要予約

あおや和紙工房職員指導のもと、因州和紙を使って切り絵体験を行います。

講師：鳥取市あおや和紙工房職員
日時：8月4日(日) ①10:30~ ②13:30~

会場：多目的ホール

定員：各回10名 参加費：1,200円



製作例

城下町とっとり交流館 高砂屋 (0857) 29-9024

和紙あかりづくり体験

要予約 ※7/6(土)9:30~(先着順)

「ゆらりん和紙あかり展」の関連イベントとして、因州和紙とあかりを融合させた作品づくりを午前と午後で開催します。

講師：遊楽隣工房 進木 富夫さん
日時：8月3日(土) ①10:00~ ②13:00~

会場：2階板の間(大)

対象：小・中学生

定員：各回8名

参加費：1,500円(材料代)

※小学生低学年は保護者同伴



製作例

鳥取市因幡万葉歴史館 (0857) 26-1780

まが玉づくり

要予約

滑石を削ってオリジナルまが玉を作ろう! 完成後は記念写真を撮ってプレゼント!

講師：鳥取市因幡万葉歴史館職員
日時：7月13日(土)~15日(月・祝)、27日(土)、28日(日)
8月10日(土)~15日(木)
①9:00~ ②10:30~ ③13:30~ ④15:00~

会場：エントランスホール

対象：小学生以上(未就学児は保護者と一緒に参加してください)

定員：各回8名

参加費：500円

※参加日の1か月前から予約開始します。
※受付、または電話でお申込みください。
※汚れても良い服装でお越しください。



まが玉完成見本

まんねき! クイズラリー

予約不要

館内と庭にあるクイズを解いて、古代の歴史や万葉集を学ぼう!

日時：7月13日(土)~8月15日(木) 9:00~17:00(最終入館16:30)

会場：館内 と 万葉と神話の庭

対象：小学生以上 参加費：無料(要入館料)

子ども草木染め工房

要予約

古代から行われていた方法で染物を作ります。今年は藍染にチャレンジ! 色々な絞りをに入れて染めてみよう!

講師：今家 美恵子さん

日時：7月28日(日)、8月2日(金) ①10:00~11:30 ②13:30~15:00

会場：鳥取市因幡万葉歴史館(草木染めミニ講座) 国府町コミュニティセンター(染め作業)

対象：小学生以上(未就学児は保護者と一緒に参加してください)

定員：各回10名 参加費：800円

※参加日の1か月前から予約開始します。
※受付、または電話でお申込みください。
※汚れても良い服装でお越しください。
※暑いことが予想されますので、水分補給の準備をお願いします。

(持ち物) 靴下



過去の藍染作品

万葉アートフラワー教室

要予約 ※7/4(木)より予約受付

白い布をカットし染色したものを使って、本物そっくりの繊細な万葉集ゆかりの花(桔梗を2輪)を作ります。

講師：信田 公子さん(深雪アートフラワー教授)

日時：8月4日(日) 13:30~15:00

会場：天平ろまんホール

対象：小学生以上(未就学児は保護者と一緒に参加してください)

定員：10名

参加費：1,200円

※受付、または電話でお申込みください。



製作例

鳥取市あおや郷土館 (0857)85-2351

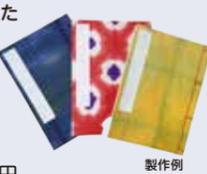
夏休み工作イベント 因州和紙で和本づくり

因州和紙を使って和綴りで製本したA5サイズのノートを作ります。

講師：鳥取市歴史博物館職員
日時：7月15日(月・祝) 10:00~11:30

会場：第1展示室

定員：6名 参加費：600円



製作例

要予約 ※7/2(火)より予約受付

夏休み工作イベント 貝殻でウインドチャイムを作ろう!

山陰海岸の貝殻やビーズなどを使ってウインドチャイムを作ります。

講師：鳥取市あおや郷土館職員
日時：7月20日(土)、21日(日) ①9:30~ ②14:00~

会場：第1展示室

定員：各回6名 参加費：200円



製作例

要予約 ※7/6(土)より予約受付

夏休み工作イベント 貝殻でドアプレートを作ろう!

山陰海岸の貝殻やビーズなどを使ってドアプレートを作ります。

講師：鳥取市あおや郷土館職員
日時：8月2日(金)、3日(土) ①10:00~ ②14:00~

会場：第1展示室

定員：各回10名

参加費：400円



製作例

要予約 ※7/19(金)より予約受付

夏休み工作イベント ジェルキャンドルで青谷の海を作ろう!

オープン粘土で作る小物やビー玉、貝殻、青谷海岸の砂や色砂を入れてオリジナルのジェルキャンドルを作ります。

講師：鳥取市あおや郷土館職員
日時：8月9日(金)、10日(土)、11日(日・祝) ①9:30~ ②14:00~

会場：第1展示室

定員：各回6名

参加費：1,000円



製作例

要予約 ※7/26(土)より予約受付

夏休みの自由研究や工作に
ぴったりのイベントが
盛りだくさん。
ご予約はお早めに!

